2018 年 9 月 28 日

弊社出資先の株式会社ボイスタートが鎌倉市で実証実験を開始
～鎌倉市とボイスタート社が協定を締結～

株式会社チェンジ

弊社出資先の株式会社ボイスタート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：回谷信吾、以下「ボイスタート」）は、本年 10 月 1 日より、神奈川県鎌倉市において、1)サービス内容並びに運用体制の検証を目的とした実証実験を行うこと、2)鎌倉市と「スマートスピーカー(※1)の活用によりシニア世代の生活をより豊かにする実証実験に関する協定」を締結したこと、を本日公表しました。

ボイスタートは、本年 7 月 18 日の会社設立以降、シニアライフをより楽しく、充実したものにするため、スマートスピーカーを活用した新しい音声 AI サービスの提供につき、準備を進めてきました。

この度、サービス開発が進み、スマートスピーカーの設置体制にも目途が立ったことから、鎌倉市のご支援を得て、同市にお住いのシニア世代の方々を対象に実証実験を開始するはこびとなりました。

この実証実験は、鎌倉市が目指す「テクノロジーを通じて社会課題を解決する“パブリテック(Publitech)(※2)”の取り組み」の 1 つの取り組みとしても位置づけられています。

終了後は、実証実験の結果を活かし、シニア世代の方に楽しんで使っていただけるサービスへとさらなる改良を進め、2019 年に本サービスの提供開始を目指します。

株式会社チェンジの代表取締役兼執行役員社長 福留大士は、「７月に設立されたボイスタート社が、約２ヶ月の短期間で実証できるレベルまでサービス開発を進められたこと、加えてパブリッテック推進自治体である鎌倉市との協定締結にいたったことを非常に嬉しく思います。日本の総人口の 1/4 を超えるシニアの皆様がより楽しく充実した生活を営めるようになるためにも、本実証が成功に終わり、2019 年の本番サービスにつながることを大いに期待しています。」と述べております。

（※1）スマート(AI)スピーカーとは
スマートスピーカーとは、対話型の音声操作に対応したスピーカーで、AI スピーカーとも呼ばれ、主に人が話しかけることで様々なアクションを実行できる機器です。可能なアクションは、検索エンジンを用いた調べ物や、ニュースの読み上げ、雑談など、多岐にわたります。今回の実証実験では、Google の Google Home Mini を使用します。

（※2）パブリテックとは

パブリテックとは、公共（public）と技術（Technology）を掛け合わせた造語で、AI（人工知能）、ディープラーニング（深層学習）、ブロックチェーン等の先端技術を用いて、社会課題を解決することを指します。

■ボイスタートについて

https://www.voistart.co.jp/

同社は、シニア世代に対するスマートスピーカーを活用した音声サービス・アプリの展開を目指す、三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：安永竜夫）の社内起業 制度の第一号案件企業です。

■株式会社チェンジ：

http://www.change-jp.com/

本社：東京都港区 代表取締役兼執行役員社長：福留大士

株式会社チェンジは、モビリティ AI、IoT ビッグデータ、クラウド、セキュリティ、ロボティクスなどのテクノロジーを活用したサービス及びIT 人材育成サービスを『NEW-IT トランスフォーメーション事業』として展開しております。

本件の問い合わせ先：
株式会社チェンジ
東京都港区虎ノ門 3-17-1
Control & Management 担当
メール：ir_info@change-jp.com